

緊急 高齢者の交通死亡事故防止情報（注意報）

1 依頼事項

令和元年12月5日に、甲府市内で65歳男性による死亡事故が発生、その後も断続的に高齢者が死亡する交通事故が発生し、1月31日に南都留郡道志村地内で発生した死亡事故により、「高齢者の交通死亡事故防止運動実施要領」に定める発出基準（60日間で5件以上）となりました。

本年は、昨年同時期よりも死亡事故が増加しており、また、交通事故死者に占める高齢者の割合は、2月1日時点で75.0%と、令和2年の50.0%を上回る状況にあり、高齢者の交通安全対策が課題となっております。

つきましては、次のとおり情報提供をしますので、市町村、関係機関・団体等におかれましては、県内の交通事故発生状況に対する危機意識を共有し、保有する媒体を最大限活用した迅速できめ細かい広報、街頭における高齢運転者・歩行者に対する直接指導、会合等の機会を捉えた交通安全教育などの事故防止対策を徹底し、平穏な日常が一変する悲惨な交通事故が県内で増加している危機的状況を県民の皆様にお伝えすることにより、交通安全の気運情勢に一層努めていただきますようお願いいたします。

2 県内の交通事故発生状況

県内の高齢者を含む全体の交通事故発生状況（対前年比）【2月1日時点】

- 発生件数 144件（-40件、-21.7%）
- 負傷者数 170人（-64人、-27.4%）
- 死亡事故件数・死者数 4件、4人（+2件+2人、+100.0%）
うち高齢者死者数 3件、3人（+2件+2人、+200.0%）

※ 2月1日時点における死者数

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
全年齢	6	5	3	2	4
うち高齢者	4	3	0	1	3

3 高齢者の交通死亡事故の状況

(1) 死亡事故発生状況（2月1日時点）

発生件数（死亡者数）

1月 3件（3人） 【令和2年12月 2件（2人）】

(2) 死亡事故の状態別内訳

- ・歩行中等（4件、4人）
- ・自動車運転中（1件、1人）

(3) 注意報発出に関係する交通事故の状況については、別紙のとおり。

4 広報・啓発時における留意点

(1) 高齢運転者に対してお願いして欲しいこと

- ・ 慣れた道でも漫然とした運転にならないよう、基本の励行と交通ルールを遵守すること
- ・ 自己の身体機能に応じた安全運転を徹底すること
- ・ 体調管理を徹底すること（体調不良時は運転を控える）

(2) 高齢歩行者に対してお願いして欲しいこと

- ・ 安全・確認の徹底と交通ルールを遵守すること
- ・ 近くに横断歩道がある時は、横断歩道を利用すること
- ・ 夜間は反射材の着用を徹底すること

(3) その他（全年齢層の皆様へ）

- ・ 高齢運転者、高齢歩行者の特性を踏まえた安全運転を徹底すること

各交通死亡事故の発生状況

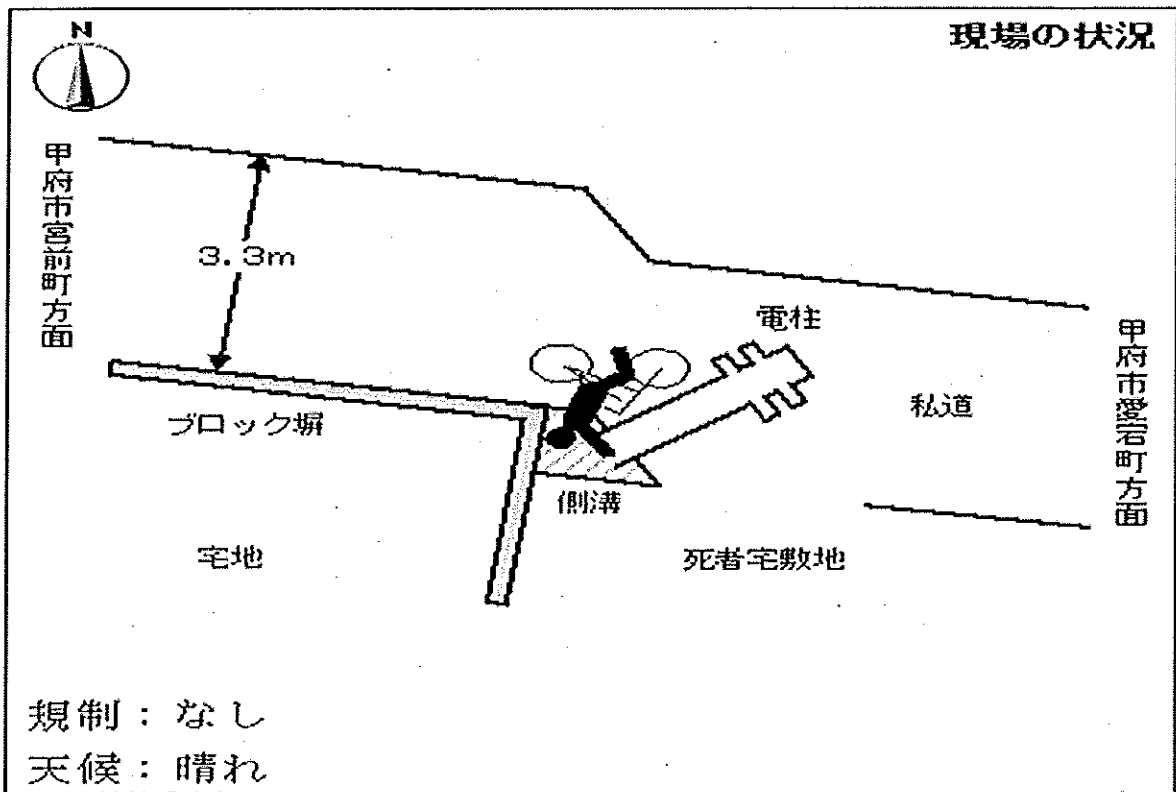
事例①

概要

令和2年12月5日（土）午後6時20分頃、甲府市元紺屋町地内の私道上において、65歳男性が自転車に跨がった状態で道路南端に転倒していた。

この事故で、65歳男性が死亡した。

甲府市元紺屋町地内



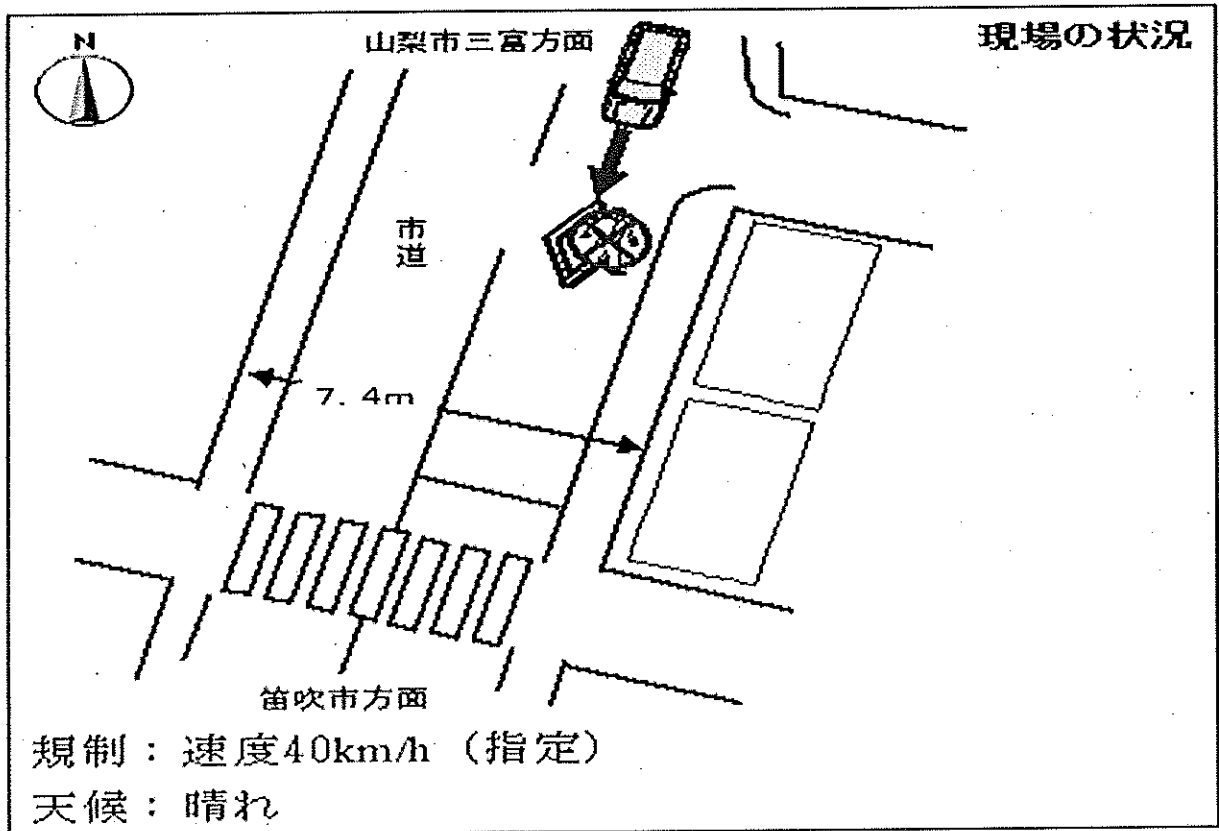
事例②

概要

令和2年12月22日(火)午後6時5分頃、山梨市牧丘町地内の市道において、同市三富方面から笛吹市方面に向けて進行する50歳男性運転の普通貨物車が、進路前方を横断歩行中の91歳男性と衝突した。

この事故で、歩行者の男性が死亡した。

山梨市牧丘町地内



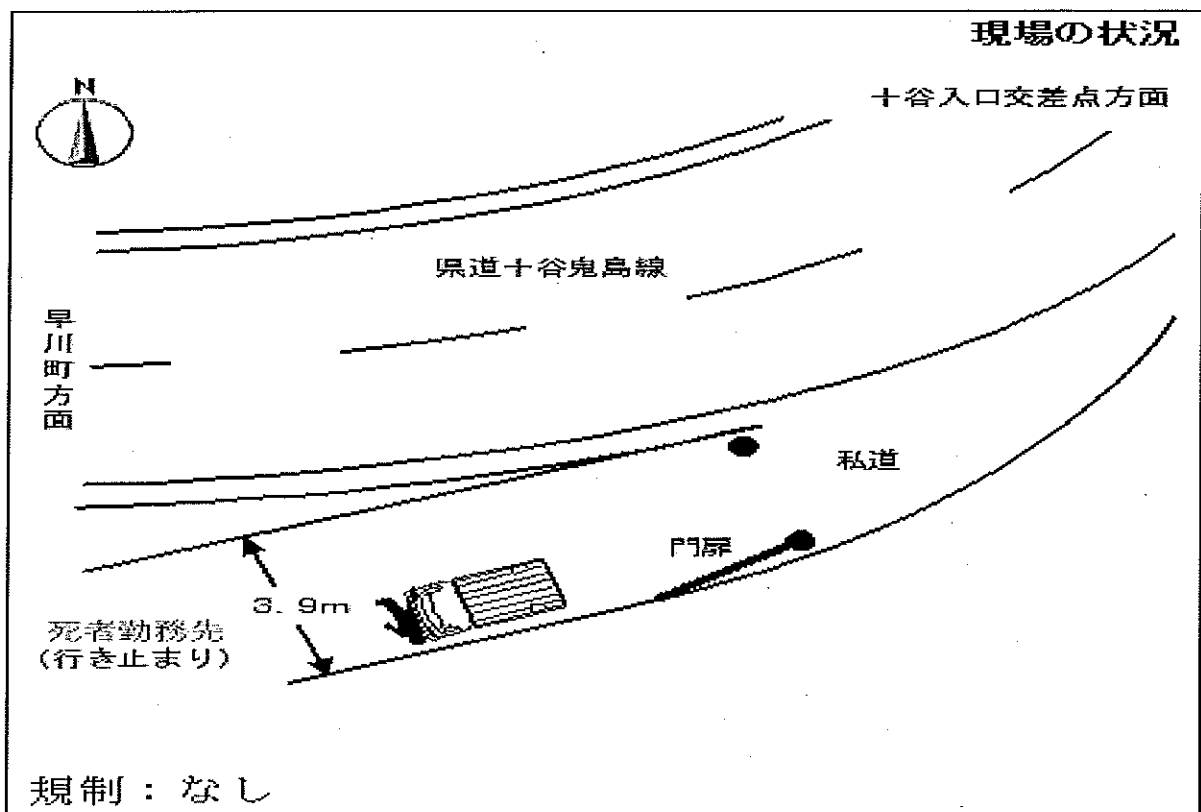
事例③

概要

令和3年1月22日(金)午前7時頃、富士川町鯉沢地内の私道上において、73歳男性が軽四貨物車の下に巻き込まれた。

この事故で、73歳男性が死亡した。

富士川町鯉沢地内



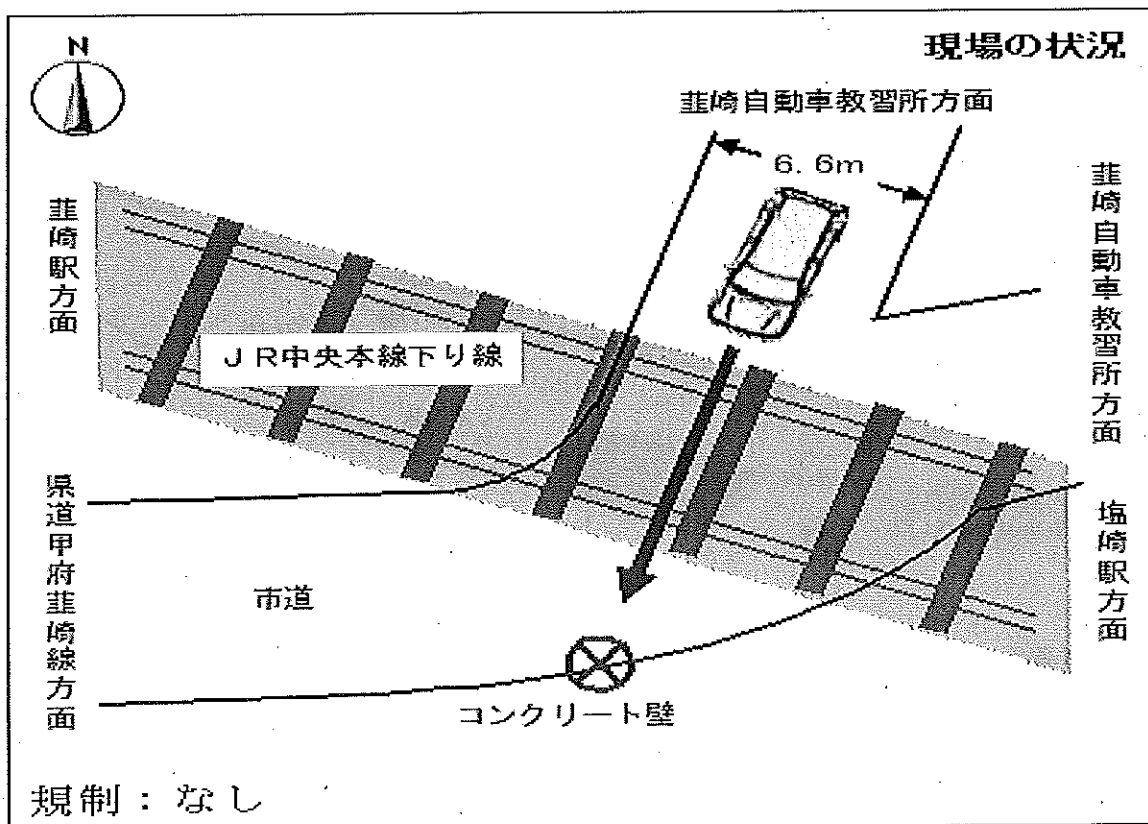
事例④

概要

令和3年1月25日(月)午後6時17分頃、韮崎市中島地内の市道において、韮崎自動車教習所方面から県道甲府韮崎線方面に向けて進行する72歳男性運転の軽四乗用車が、進路前方のコンクリート壁に衝突した。

この事故で、運転者の男性が死亡した。

韮崎市中島地内



事例⑤

概要

令和3年1月31日(日)午後3時30分頃、南都留郡道志村地内の国道413号において、神奈川県方面から山中湖村方面へ進行中の第二種原動機付自転車運転の56歳女性が転倒し、自車を滑走させ、進路前方を横断歩行中の83歳男性に衝突させた。

この事故で、歩行者の男性が死亡した。

南都留郡道志村地内

